



アユボーワン！スリランカも8月は学校が休みで、8月31日に新学期が始まりました。久しぶりに学校に行ってみると11人中、3人が登校していました。子供たちに「夏休み、何してたの？」と聞くと「海に行った！親戚の家に行った！」など楽しそうに話をしてくれました。授業中には「家に帰りたい・・・。」と泣き出す児童も！担任の先生と思わず顔を合わせて笑ってしまいました。そんな3学期のスタートです。

## 活動の様子

今回、巡回した学校はタルパーウィラ ミヒドゥ スクールで6歳～15歳の11名と一緒に学習をしています。担任の先生と話し合いカレンダーの学習をすることにしました。担任の先生は日付、曜日、「昨日、明日」など児童に尋ねていきます。確認したら、今日の日付のイラストに色を塗っていきます。結婚式や体調不良でよく休む児童も多く、学校に来るきっかけにもなればよいと思います。



今日の日付、明日の日付の確認です。「明日学校あるの？」といつも聞いてくる子がいます。このカレンダーの学習で見通しがもてるといいなあと思います。



自分達で出席カードを取りに行き・・・



今日の日付のイラストの色をぬります。「ティーチャー塗ったよ。」と大きな声で教えてくれました。

## 一人で洗濯できるかな？

スリランカでは、ほとんどの家庭はまだ洋服を手洗いしています。先日、特別支援学校に支援学級の児童を集めて、生活スキルのプログラムがありました。自分たちでハンカチや洋服を持ってきて、石鹸をつけてごしごし・・・家でもお手伝いできるといいですね！



おけの中でゴシゴシと洗います。汚れが落ちたかな。



汚れた水はそのまま地面に流します。



乾かす場所は木の上、乾きやすいのですぐ乾きます。



年齢の高い生徒は料理に挑戦！